

年号	下郷町のできごと	世の中のできごと
大正9年 (1920)	<input type="radio"/> 下郷町の人口10,006人となった。 <input type="radio"/> 楠原小学校三ツ井分教場ができた。	<input type="radio"/> 第1回の国勢調査
11年 (1922)	<input type="radio"/> 荣富分教場が改築された。	
12年 (1923)		<input type="radio"/> 関東大震災がおきた。(9/1)
13年 (1924)	<input type="radio"/> 楠原村役場が新しくできた。	<input type="radio"/> ラジオ放送が始まった。(3/22) <input type="radio"/> メートル法が使われた。
14年 (1925)	<input type="radio"/> 旭田小学校の校舎が新しくなった。 <input type="radio"/> 雜根季節分教場ができた。	<input type="radio"/> 普通選挙法が公布された。
15年 昭和元年 (1926)	<input type="radio"/> このころから自動車が通るようになった。	<input type="radio"/> 郡役所が廃止された。 <input type="radio"/> 県内の就学率99.48%となる。
3年 (1928)	<input type="radio"/> 長江村と二川村が合併して江川村となつた。	<input type="radio"/> 初めて普通選挙が行われた。(2/20)
6年 (1931)	<input type="radio"/> 田代に発電所ができた。	<input type="radio"/> 満州事変がおきた。(9/18)
7年 (1932)	<input type="radio"/> 会津線が湯野上まで開通した。	
8年 (1933)	<input type="radio"/> 姫川橋が永久橋となつた。	
9年 (1934)	<input type="radio"/> 会津線が田島町まで開通した。 (楠原駅、弥五島駅ができた。)	<input type="radio"/> 東北地方は大冷害で米がとれなかつた。
10年 (1935)	<input type="radio"/> 湯野上発電所ができた。	
11年 (1936)	<input type="radio"/> 楠原郵便局に電話ができた。 <input type="radio"/> 旭ダムができた。	<input type="radio"/> 楠原郵便局ができた。
12年 (1937)	<input type="radio"/> 小野観音堂の「わに口」が県の重要文化財に指定された。	<input type="radio"/> 日華事変がおきた。 <input type="radio"/> 文化勲章の制度ができた。
15年 (1940)	<input type="radio"/> 下郷町の人口12,270人となつた。	<input type="radio"/> 第5回国勢調査
16年 (1941)		<input type="radio"/> 小学校が国民学校とあらためられた。 <input type="radio"/> 太平洋戦争がおきた。